

## AIMaP 研究集会等実施報告書

(Part 1/4) 名称・重点テーマ・キーワード等

項目	内容
名称	「データサイエンスから見た人工知能」講演会
採択番号	2020A005
重点テーマ	AI・データ駆動型科学の限界突破と活用範囲の拡大 (データサイエンスの国内最大の研究拠点)
キーワード	データサイエンス、人工知能、統計的機械学習理論
主催機関	大学共同利用機関法人 情報・システム研究機構 統計数理研究所
運営責任者	椿広計
開催日時(開始)	2021/03/19 14:00
開催日時(終了)	2021/03/19 16:45
開催場所	オンライン ZOOM ウェビナー、および、YouTube Live

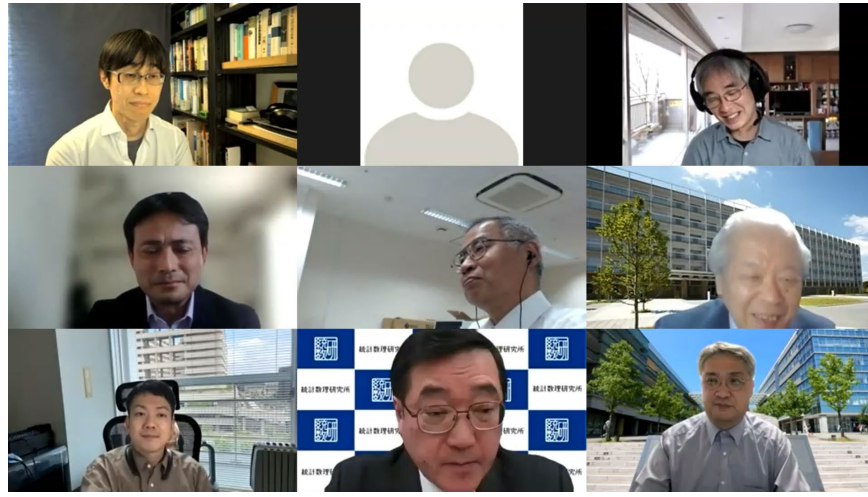
(Part 2/4) 最終プログラム・参加者数

項目	内容
最終 プログラム	14:00-14:05 オープニング 挨拶(九州大学 IMI)
	14:05-14:15 オリエンテーション 椿広計(統計数理研究所長)
	14:15-15:00 講演「データ取得の方法論・機械学習と人工知能からのアプローチ」 日野英逸(統計数理研究所モデリング研究系教授)
	15:00-15:10 休憩
	15:10-16:30 パネル討論
	[パネリスト]
	丸山宏(花王(株)エグゼクティブフェロー、Preferred Networks PFN Fellow)
	堤富士雄(電力中央研究所エネルギーイノベーション創発センター副所長、研究参事)
	津本周作(島根大学教授(医学部医学科医療情報学講座))
	赤津雅晴((株)日立製作所 システム&サービスビジネス統括本部 CTO)
参加者数	[モデレータ]
	椿広計(統計数理研究所長)
	ZOOM ウェビナー 370 名
	YouTube Live 357 名
	-----
	合計 727 名
	数学・数理科学: 人, 諸科学: 人, 産業界: 人, その他: 人

項目	内容
当日の論点	<p>パネル討論で話された論点について、モデレータは次の5点にまとめました。</p> <p>① 予測の問題 データが過去から将来につながっている問題。 将来が過去と同じ作用機序でないと正しく予測できない。</p> <p>② データのクオリティ クオリティを連続型のデータの中でどう考えるか、 クオリティを、価値を生むものとして定量化することが課題。</p> <p>③ 人の認知バイアス 人間を対象としてAIがある以上は、バイアスという問題があり バイアスは相対的なものである可能性はあるが、その可視化が重要。</p> <p>④ AIを使うプロセスの社会知 AIを使うプロセスの中で、AIと共生するための人の意識改革。 AIを社会の中で生かせる体制。</p> <p>⑤ 社会知のヒントになるもの 統計科学や人工知能の社会活用をする上で、倫理や人文学が持つ価値を選択する力、 価値を選択し総合するアプローチ・体系化が重要。</p>
研究の現状と課題(既にできていること、できていないことの切り分け)	<p>研究の課題としては、上記の①～④。</p>
新たに明らかになった課題	<p>新たに明らかになったということではありませんが、同上(上記の①～④)。</p>
今後解決すべきこと、今後の展開・フォローアップ	<p>上記の④と⑤について、今後、フォローアップを企画したいと考えています。</p>

項目	内容
添付写真 1	<div style="text-align: center; background-color: #0056b3; color: white; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <b>「データサイエンスから見た人工知能」講演会</b> </div> <p><b>【プログラム】</b></p> <p>14:00-14:05 ご挨拶 梶原健司 (九州大学IMI副所長)</p> <p>14:05-14:15 オリエンテーション 橋広計 (統計数理研究所長)</p> <p>14:15-15:00 講演 日野英逸 (統計数理研究所 モデリング研究系教授) 「データ取得の方法論・機械学習と人工知能からのアプローチ」</p> <p>15:00-15:10 休憩</p> <p>15:10-16:30 パネル討論 [パネリスト] 丸山宏 (花王(株)エグゼクティブフェロー、Preferred Networks PFN Fellow) 堤富士雄 (電力中央研究所エネルギーイノベーション創発センター副所長、研究参事) 津本周作 (島根大学教授(医学部医学科医療情報学講座)) 赤津雅晴 ((株)日立製作所 システム&amp;サービスビジネス統括本部 CTO)</p> <p>[モデレータ] 橋広計 (統計数理研究所長)</p>
添付写真 2	
添付写真 3	

添付写真 4



添付写真 5

「データサイエンスから見た人工知能」講演会

本日はご参加をいただき誠にありがとうございました。

《下記のアンケートにご協力をお願いします》

<https://forms.office.com/Pages/ResponsePage.aspx?id=iV9x12qT90q7daV6yZZG-mBzWmrlPZIMrF8u-8W7aa5UMTRFMzNKMEpJQUI1TFI2UDhPUk1URDE1UC4u>

